平成２７年度　　学校図書館活用教育全体計画

松江市立意東小学校

日本国憲法
小学校学習指導要領
学校図書館法
学校図書館憲章
子どもの読書活動に関する法律

学校教育目標

心豊かにたくましく生き抜く実践力のある児童の育成

児童の実態
保護者の願い
地域の実態
教職員の願い
現代社会の要請

めざす子ども像

い っしょうけんめい勉強する子
と もだちも自分も大切にする子
う んどうを力いっぱいする子

学校図書館教育の目標

読書活動や調べ学習を通して自分の考えを持ち、豊かな想像力をはぐくみ、人間性豊かな子どもの育成を図る。

- ○ 読書の楽しさや喜びを味わわせ、意欲的に本を読もうとする態度を育てる。
- ○ 課題解決にあたって、必要な情報を選択し、効果的に活用する力を育てる。
- ○ 読書生活の基本的な習慣を養い、生涯読書につなぐ力を育てる。

各学年の目標

１・２年	３・４年	５・６年
○やさしい読み物に興味を持ち、楽しんで読書をしようとする。	○いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書をしようとする。	○適切な読み物を選んで読み、自分の考えを広げたり、深めたりしようとする。
○学校図書館の利用の仕方の基本的な知識・技能・態度を培い、喜んで資料の活用ができる。	○進んで学校図書館を利用する態度を培い、楽しく資料や情報を集め、活用することができる。	○積極的に学校図書館を利用する態度を培い、計画的に資料や情報を集め、整理し発信することができる。

各教科

・司書教諭・学校司書・担任が連携を図り、計画的に図書館を活用した学習を取り入れる。

・図書館を活用した学習を通して、情報を検索・収集・整理・分析・発信する能力(情報活用能力)を養う。

総合的な学習の時間

・課題の追究・解決の場面で適切な情報の活用ができるようにする。

・多様な資料や多様な方法で課題解決を図ることで、情報活用能力をさらに伸ばす。

道　徳

・様々な資料を通して、自分の考えと違う考えを尊重したり、主体的に判断したりする力を育てる。

・読書を通して、豊かな道徳的心情を培う。

特別活動

・学級活動を通して、学校図書館の利用や情報の適切な活用の仕方を身につけさせる。

・図書委員会において、学校図書館に関わる仕事を協力し合い、自主的に実践する態度を育てる。

読書活動

・朝読書や図書の時間を通して、読書の習慣化を図り、楽しく読ませる。

・必読書、読み聞かせ、ﾌﾞｯｸﾄｰｸ、ｱﾆﾏｼｵﾝ等様々な方法で読書の意欲化を図る。

家庭・地域との連携

・図書館便りを通して図書館教育への理解と協力を得る。

・読み聞かせや図書整備ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱを募り、読書活動の連携を図る。

学年・学級経営

学校図書館の環境の整備・充実

生涯学習の基礎を培う